

「NPOにおける高齢者の就業参加の実態に関するアンケート調査」

1

まず貴団体の概要についてご記入下さい

団体名	
団体住所	〒

設立年	西暦	年 (または昭和・平成	年)	月
法人格取得年	西暦	年 (または昭和・平成	年)	月
団体専用の事務所	1. 事務所が自宅以外にある 2. 事務所が自宅にある 3. 事務所はない			
事業分野 (あてはまるものすべてに○をつけて下さい)	1. 保健、医療又は福祉の増進を図る事業 2. 社会教育の推進を図る事業 3. まちづくりの推進を図る事業 4. 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る事業 5. 環境の保全を図る事業 6. 災害救援活動事業 7. 地域安全活動事業 8. 人権の擁護又は平和の推進を図る事業 9. 国際協力の活動事業 10. 男女共同参画社会の形成の促進を図る事業 11. 子どもの健全育成を図る事業 12. 情報化社会の発展を図る事業 13. 科学技術の振興を図る事業 14. 経済活動の活性化を図る事業 15. 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する事業 16. 消費者の保護を図る事業 17. 各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言もしくは援助の活動事業 18. その他 (具体的に)			
主要な活動内容 (記述願います)				
現在のスタッフ	有給スタッフ		計()人	女性()人 男性()人
	ボランティア・スタッフ		計()人	女性()人 男性()人
代表者の性別/年齢/前職等 (*該当する項目に○をつけてください。)	性別	男	年齢	1. 20歳未満 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代
		女		5. 50歳代 6. 60歳代 7. 70歳代 8. 80歳以上
	有給か無給か		1. 有給 2 無給 / 役職名 ()	
	前職	a. 会社員/ b. 会社経営者/ c. 自営業 / d. 公務員/ e. 非営利団体職員/f. 農林漁業 g. 専門的職業/ h. パート・派遣/ i. 無職/ j. 専業主婦 (夫) / k. その他		
ご記入者名 (役職)				
連絡先	電話: ()	/ メールアドレス: @		
ご記入日	09年 月 日 ☆以下、ご記入日の現状をもとに、ご回答下さい。			

2

高齢者の就業の実態についてうかがいます

《問1》 貴団体では、現在までに高齢者（60歳以上）を就業者（ボランティアを含む）として受け入れた実績がありますか。

[1] 現在受け入れている [2] 過去に受け入れたことはある [3] 受け入れたことはない

↓
↓以下の設問に
進んでください

[2][3]と答えた団体は《問9》に進んでください

《問2》 問1で[1]に回答された団体は、該当する就業形態に○をいれ、男女の人数内訳等もご記入ください。

* ここでいう「雇用」とは、労働契約を取り結び、労働基準法や最低賃金法等の労働法が適用される雇用労働という意味です。

* 「有償ボランティア」の「有償」には、交通費などの活動に必要な実費、「賃金」（労働の対価）の位置づけでない謝礼などを含みます。

	就業形態	該当項目に ○	男性 (人)	女性 (人)	計(人)
a	無償ボランティア				
b	有償ボランティア				
c	理事・監事として運営参加				
d	非常勤雇用（週35時間未満） （*毎週出勤しない不定期の短時間雇用も含む）				
e	常勤雇用（週35時間以上勤務）				
f	他機関等からの出向者やインターンシップ				
g	緊急雇用対策等の政策による臨時雇用				
h	その他の金銭の支払を伴う就業形態 （具体的に： ）				

《問3》 問2で、dまたはe、あるいはその両方に回答された団体におたずねします。高齢者の前職として該当する項目すべてを○で囲んでください。

a. 会社員 b. 会社経営者 c. 自営業 d. 公務員
e. 非営利団体職員 f. 農林漁業 g. 専門的職業 h. パート・派遣
i. 無職 j. 専業主婦（夫） k. その他

* 「専門的職業」には、弁護士、公認会計士、税理士、社会保険労務士、中小企業診断士、医師などを含みます。

《問7》問2で、d～hの項目のいずれかに回答された団体におたずねします。高齢者の就業を受け入れたことで、どのような効果がありましたか。あてはまる項目すべてに○をつけてください。

		該当項目に○
a	経験や専門知識を事業運営に活かすことができた	
b	人脈が広がった	
c	柔軟なスタッフ活用が可能となった	
d	人材が確保でき、スタッフ体制を安定させることができた	
e	新規事業の開発や事業の発展につながった	
f	他機関からの信頼が高まった	
g	労務コストの削減ができた	
h	その他（具体的に)	
i	特に効果はなかった	

《問8》問2で、d～hの項目のいずれかに回答された団体におたずねします。高齢者の就業の受け入れに関して、どのような課題があると感じましたか。あてはまる項目すべてに○をつけてください。

		該当項目に○
a	相手が年長者ということで、業務上の指示や指導に困難を感じる	
b	若い世代とのコミュニケーションに難がある	
c	仕事や人間関係において柔軟な対応をしてもらえない	
d	過去の経験に固執して、新しいことを学ぶ姿勢が見られない	
e	負担に配慮した仕事を選ぶのに困難を感じる	
f	業務遂行能力や生産性が中堅・若手に比べて劣る	
g	モチベーションをあげるための工夫が難しい	
h	その他の主な課題 (具体的に:)	

《問9》高齢者を雇わない理由について具体的にお答えください(問1で[2][3]と回答した団体のみ)。

《問10》日常的な業務執行責任者（事務局長など事務局業務のとりまとめ役）の性別、年齢、前職についておたずねします。

1. 性別	a. 男	b. 女				
2. 年齢	a. 20歳未満	b. 20歳代	c. 30歳代	d. 40歳代	e. 50歳代	
	f. 60歳代	g. 70歳代	h. 80歳以上			
3. 前職	a. 会社員	b. 会社経営者	c. 自営業	d. 公務員	e. 非営利団体職員	
	f. 農林漁業	g. 専門的職業	h. パート・派遣	i. 無職	j. 専業主婦（夫）	
	k. その他					

3

貴団体の収入状況（2008年度）についてうかがいます

《問 11》 2008年度の収入状況をご記入ください（2008年度の決算がまだの場合は2007年度で結構です）。単位は万円となっていますが、おおよその金額で構いません。

	2008年度	概算（万円）
	収入合計	万円
事業収入	独自事業からの収入	万円
	認可事業（介護保険・障害者自立支援制度等）からの収入	万円
	行政からの委託金収入 （指定管理者制度も含む）	万円
	民間からの委託金収入	万円
補助金・助成金	行政からの補助金	万円
	民間からの助成金	万円
寄付金		万円
会費	（入会金含む）	万円
借入金		万円
その他収入		万円

収入合計額が、下記項目の合計になるよう、ご記入ください。

調査に関するご要望がありましたら遠慮なくお書きください。

調査結果をご希望の場合は下記口にチェックをいれてください。

調査結果レポートを希望します

お忙しい中、ご協力ありがとうございました。

※ご多忙の折恐縮ですが、10月9日（金）までに到着するよう、返信用封筒にて返送願います。